

本庄市空間放射線量測定結果

測定値は、計測の時間帯や天候等に影響を受けることがあるため、あくまでも参考の数値となります。
なお、測定値には自然から受ける放射線量が含まれています。

測定日：令和6年8月22日

測定箇所	時	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)			換算値 (mSv/年) ※		
		5 c m	50 c m	100 c m	5 c m	50 c m	100 c m
1. 旭公民館	10:18	0.067	0.069	0.064	0.352	0.363	0.336
2. グローバルソフトウェア本庄文化ホール (本庄市民文化会館)	9:12	0.047	0.049	0.046	0.247	0.258	0.242
3. 共和公民館	9:31	0.069	0.062	0.060	0.363	0.326	0.315
4. 児玉文化会館セルディ	9:46	0.053	0.065	0.061	0.279	0.342	0.321

※換算値とは測定値を年間の放射線量に直したものです。結果は mSv (ミリシーベルト) $= 1000 \mu\text{Sv}$
(マイクロシーベルト)で表します。屋内(木造)についての活動は、屋外の0.4と換算し、屋外を8時間、屋内を16時間の計24時間で換算しています。上記により、換算値 $= (\text{測定値} \times 8\text{時間} \times 365\text{日} \div 1000) + (\text{測定値} \times 0.4 \times 16\text{時間} \times 365\text{日} \div 1000)$ で算出しています。

■測定場所：市内各4ヶ所

■測定方法：地表より5cm、50cm、100cmのそれぞれの高さで放射線量を測定する。

時定数は自動的に設定される。

指示値が安定したのち、表示されたデジタル数値を約10秒間隔で読み取る。

それぞれの高さで5回読み取った数値を平均化し測定値として算出する。

■測定器具：携帯型放射線測定器

(堀場製作所製 環境放射線モニタ PA-1000 Radi))

■参考情報：人間が年間「自然界から受ける放射線量」は、1人当たり世界平均約2.4mSvとされています。

なお、平常時に「自然界から受ける放射線量」と「医療により受ける放射線量」を除いた場合の

放射線量は1年間で約1mSv以下が望ましいとされています。(2007年、国際放射線防護委員会調べ)